

作成日：西暦 2024 年 11 月 17 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：階層クラスター分析による小児肝脾損傷の予後検討 -SHIPPs 試験二次解析-

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2008 年 1 月から 2019 年 12 月の間に肝臓・脾臓の外傷で治療を受けた 16 歳以下の方。

日本全国で施行されており、上記期間であれば研究参加されている可能性があります。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

小児肝脾損傷を特徴によって分類し、治療成績を比較検討します。

方法

匿名化データベース(日本外傷学会多施設臨床研究委員会管理)である多施設観察研究 SHIPPs 試験のデータを後方視的に検討します。

SHIPPs 試験は本邦の小児肝脾損傷の自然経過と診療パターン、および各治療の成績を把握するための多施設後向き観察研究である。

研究期間

倫理審査委員会承認後から 2026 年 12 月 31 日まで

(データの利用も同期間で行います)

3. 研究に用いる試料・情報の種類

観察項目：年齢、性別、受傷起点、外傷重症度スコア(AIS、ISS、AAST)、来院時バイタルサイン、保存療法実施、血管内治療実施、手術治療実施、輸血量、24 時間死亡、30 日死亡、院内死亡、保存治療失敗、入院日数、他。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5 . 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学ばんだね病院 救急科 病院教授 金子唯

研究機関の長：

藤田医科大学 学長 湯澤由紀夫

匿名化データ提供元：日本外傷学会多施設臨床研究委員会

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

匿名化データベースを利用しているため、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。また匿名化されたデータであるため、研究を行う当施設でも個人特定に至ることはできず、参加拒否の場合もデータの削除は困難となります。

また、ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先：

藤田医科大学ばんだね病院 救急科

担当者：金子唯

愛知県名古屋市中川区尾頭橋 3-6-10

電話 052-321-8171

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。